

菌興椎茸協同組合（鳥取市、常田礼孝理事長）は、干しシイタケを顆（か）粒にした健康補助食品「しいたけパワー115」の写真を開発、十日に発売する。昆布のぬめりを使う独自の製法で、添加物を使わずに干しシイタケを顆粒化することに成功した。湯などに溶かして飲み続けることで、老化防止につながる抗酸化力の向上効果が確認さ



のこセンター（鳥取市）が開発した肉厚で栄養成分に優れた品種「菌興115号」。顆粒化に必要なぬめり成分には北海道産の昆布を使い、添加物を使わない

## 干しシイタケ、顆粒に

れたという。

安全性を売り物にする。

原料の干しシイタケはグループの研究機関、日本き

鳥取大医学部の効用試験によると、二カ月間飲み続

### 菌興椎茸組合、10日発売 昆布ぬめり使い健康食品

けた人の血液中の抗酸化力は飲まなかった人より一割程度高まったという。このほか血流を良くするグアニル酸などの成分を含んでいる。

スティック一包に干しシイタケ二ダマ、昆布一ダマが入り、三十包一箱で価格は三千五百円。中高年を主なターゲットに楽天市場などの通信販売で、今年度は一万箱の販売をめざす。